



Innovation today, healthier tomorrows

2017年度（平成30年3月期） 第1四半期連結業績概要

2017年7月28日

大日本住友製薬株式会社

2017年度1Q決算概要

金額単位：億円

	2016年度 1Q実績	2017年度 1Q実績	前年同期比			2017年度2Q累計		2017年度	
			増減額	うち 為替影響	増減率 (%)	従来予想	進捗率 (%)	従来予想	進捗率 (%)
売上高	1,035	1,163	128	15	12.4	2,200	52.9	4,500	25.8
売上原価	239	295	56	* 19	23.4	575	51.3	1,160	25.4
売上総利益	796	868	72	△3	9.1	1,625	53.4	3,340	26.0
販売費及び 一般管理費	650	670	20	11	3.1	1,360	49.3	2,790	24.0
販売費・ 一般管理費	457	471	14	8	3.2	955	49.3	1,940	24.3
研究開発費	193	199	6	3	3.1	405	49.2	850	23.5
営業利益	146	197	52	△14	35.6	265	74.5	550	35.9
経常利益	127	198	72		56.4	265	74.9	550	36.1
特別損益	-	-	-			-	-	△25	
親会社株主に帰属する 当期純利益	84	144	60		72.2	180	80.1	360	40.0
E B I T D A	174	247	73		42.2			750	

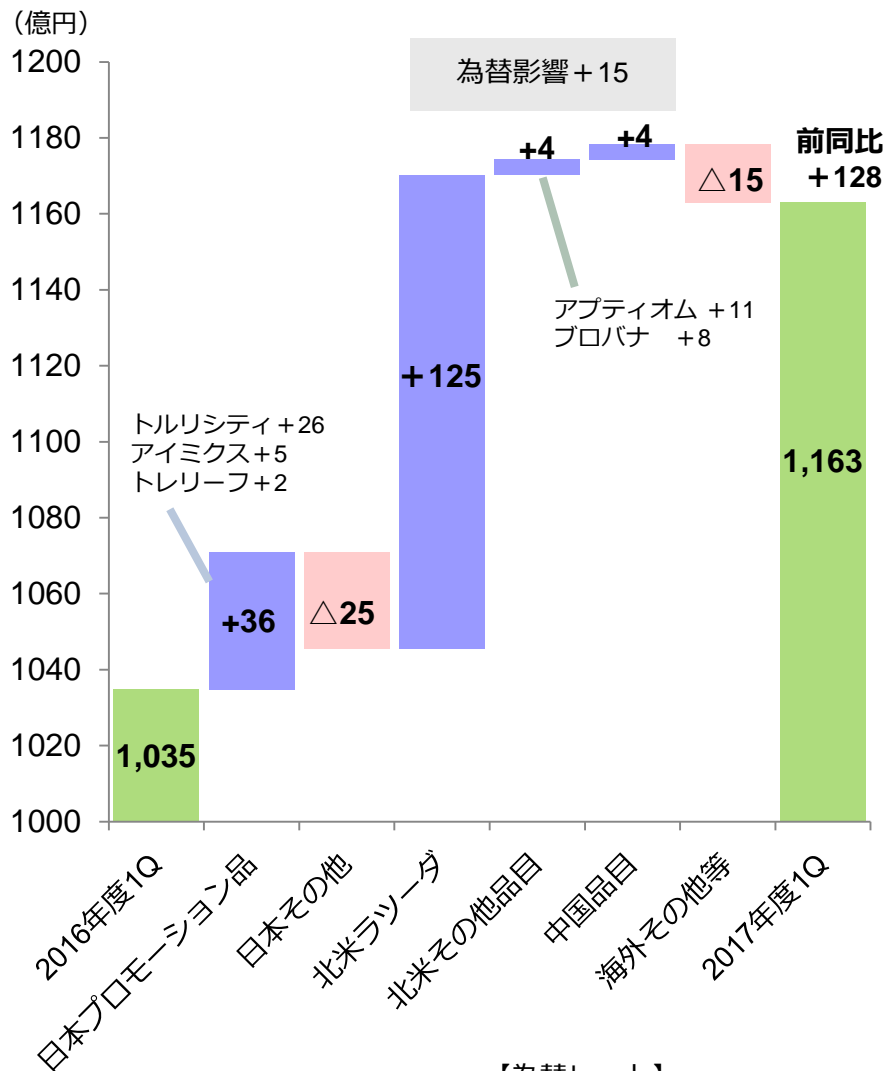
* 売上原価前期比の為替影響19億円には、棚卸資産未実現利益の
為替変動による影響金額（16億円）を含む。

【為替レート】

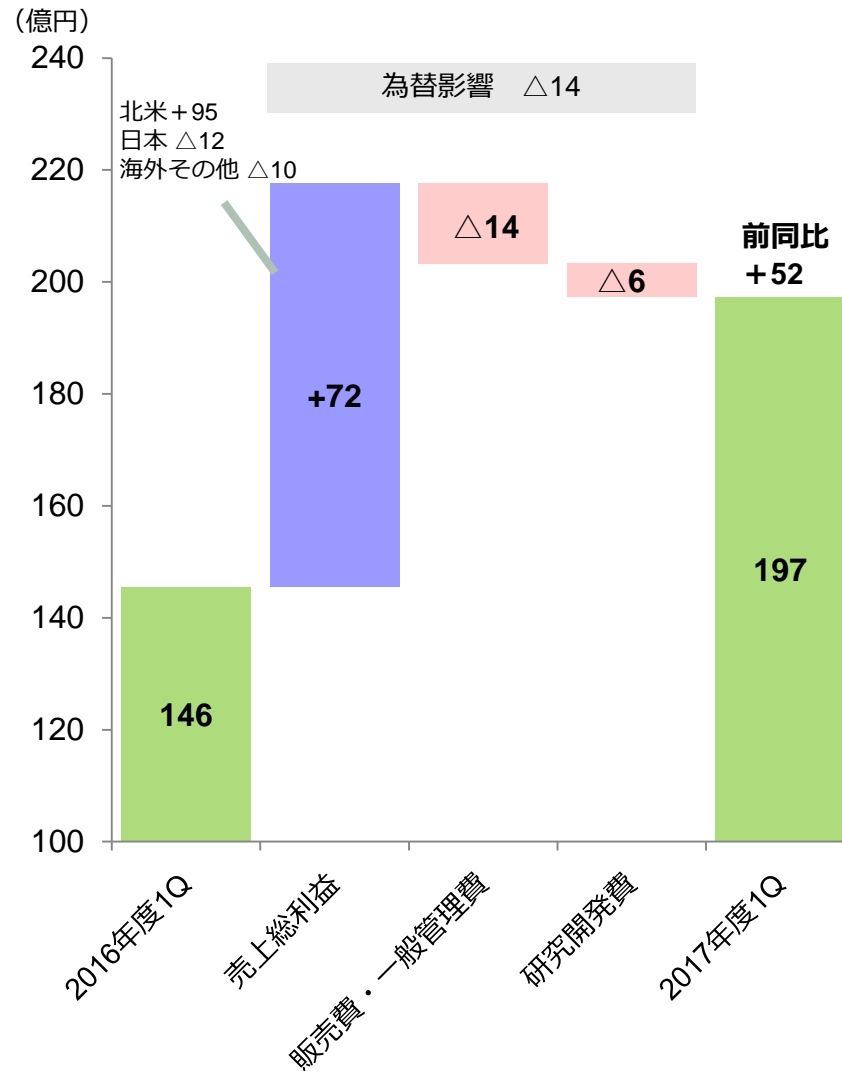
2016年度1Q実績：	1\$ = 108.1円	1元 = 16.5円
2017年度1Q実績：	1\$ = 111.1円	1元 = 16.2円
2017年度予想：	1\$ = 110.0円	1元 = 16.5円

対前期増減

売上高



営業利益



【為替レート】

2016年度1Q実績： 1\$ = 108.1円 1元 = 16.5円

2017年度1Q実績： 1\$ = 111.1円 1元 = 16.2円

主要製品売上高（日本セグメント）

金額単位：億円

	2016年度 1Q実績	2017年度 1Q実績	前年同期比		2017年度2Q累計	
			増減額	増減率 (%)	予想	進捗率 (%)
アイミクス	42	47	5	13.2	86	55.0
トレリーフ	39	41	2	5.6	81	50.5
ロナセン	35	34	△1	△ 2.5	67	50.3
メトグルコ	29	29	△0	△ 1.6	56	51.3
リプレガル	27	29	3	10.1	56	52.2
トルリシティ *	7	34	26	354.4	50	67.6
アバプロ	27	26	△1	△ 4.0	47	55.6
シュアポスト	11	12	1	12.0	25	49.7
アムビゾーム	10	11	1	5.9	22	49.6
プロモーション品 計	227	263	36	16.0	490	53.7
アムロジン	36	31	△5	△ 13.1	56	55.6
プロレナール	18	15	△3	△ 17.4	28	53.9
ガスモチン	17	14	△3	△ 19.8	26	52.2
メロペン	12	9	△3	△ 22.5	22	40.7
その他	51	39	△12	△22.9	84	46.6
合計	360	371	11	3.0	706	52.5

(注) 上記の各品目別の売上高は、仕切価ベースで記載 (*トルリシティのみ薬価ベース)

主要製品売上高（北米・中国セグメント）

	2016年度 1Q実績	2017年度 1Q実績	前年 同期比 増減額	2016年度 1Q実績	2017年度 1Q実績	前期比			2017年度2Q累計			
						増減額	うち 為替差	増減率	従来予想		円ベース 進捗率	
北米セグメント	百万ドル			億円			%			百万ドル	億円	%
ラツーダ	291	395	104	315	439	125	12	39.6	708	779	56.4	
プロバナ	71	75	5	76	84	8	2	9.9	156	172	48.7	
アプティオム	23	31	9	24	35	11	1	43.2	68	74	47.2	
シクレソニド	13	10	△3	14	11	△2	0	△18.3	22	24	46.2	
ゾペネックス	12	8	△4	13	9	△4	0	△30.6	21	23	39.6	
COPD新製品 *	—	1	1	—	1	1	—	—	4	5	23.6	
その他	29	19	△9	31	22	△9	1	△29.9	31	34	63.6	
合計	438	541	104	473	602	129	16	27.2	1,010	1,111	54.2	
中国セグメント	百万元			億円			%			百万元	億円	%
メロペン	257	277	20	42	45	2	△1	5.7	518	85	52.8	
その他	33	44	10	6	7	2	△0	27.5	71	12	59.0	
合計	291	320	30	48	52	4	△1	8.2	589	97	53.6	

* ウチブロン、シープリ、アルカプタ、SUN-101（申請中）

【為替レート】

2016年度1Q実績： 1\$ = 108.1円 1元 = 16.5円

2017年度1Q実績： 1\$ = 111.1円 1元 = 16.2円

2017年度予想： 1\$ = 110.0円 1元 = 16.5円

セグメント別 経営成績

金額単位：億円

		医薬品事業				合計	その他	連結
		日本	北米	中国	海外その他			
1 Q 実 績 年 度	売上高（外部顧客向け）	371	602	52	26	1,051	112	1,163
	売上原価	130	52	12	13	207	89	295
	売上総利益	242	550	40	13	844	23	868
	販売費・一般管理費	122	308	17	9	455	16	471
	セグメント利益	120	242	23	5	389	8	397
	研究開発費					197	2	199
	営業利益					192	5	197
1 Q 実 績 年 度	売上高（外部顧客向け）	360	473	48	43	924	111	1,035
	売上原価	107	18	6	20	151	89	239
	売上総利益	253	455	42	23	774	22	796
	販売費・一般管理費	142	274	18	7	441	16	457
	セグメント利益	111	181	25	16	333	6	339
	研究開発費					191	2	193
	営業利益					142	4	146
増 減 額	売上高（外部顧客向け）	11	129	4	△ 17	127	2	128
	販売費・一般管理費	△ 20	34	△ 0	1	15	△ 0	14
	セグメント利益	8	61	△ 2	△ 11	56	1	58
	研究開発費					6	△ 0	6
	営業利益					50	1	52

【為替レート】

2016年度1Q実績： 1\$ =108.1円 1元=16.5円

2017年度1Q実績： 1\$ =111.1円 1元=16.2円

2017年度通期業績予想

金額単位：億円

	2017年度2Q累計			2017年度		
	従来予想	修正予想	増減額	従来予想	修正予想	増減額
売上高	2,200	2,345	145	4,500	4,640	140
売上原価	575	575	—	1,160	1,170	10
売上総利益	1,625	1,770	145	3,340	3,470	130
販売費及び 一般管理費	1,360	1,360	—	2,790	2,820	30
販売費・ 一般管理費	955	955	—	1,940	1,940	—
研究開発費	405	405	—	850	880	30
営業利益	265	410	145	550	650	100
経常利益	265	410	145	550	650	100
特別損益	—	—	—	△25	△25	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	180	285	105	360	440	80
E B I T D A	360	505	145	750	850	100

北米セグメントの業績予想を修正

- ・シクレソニド販売権譲渡 下期→上期
- ・北米売上増額 ラツータ1,584億円→1,692億円（通期）

研究開発費を修正

- ・下期増額 導入関連費用を見込む

【為替レート】
2017年度予想：1\$=110.0円 1元=16.5円
（変更なし）

臨床開発の現況

今回変更部分は赤字で示しています

製品/コード名	一般名	予定適応症等	国/地域	フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	申請中
アプティオム	eslicarbazepine acetate	(新効能) てんかん (単剤)	カナダ				
		(新用法: 小児) てんかん (単剤/併用)	米国				
ラツォダ (SM-13496)	ルラシドン塩酸塩	統合失調症	中国				
		(新用法: 小児) 双極 I 型障害うつ	米国・カナダ				
		統合失調症	日本				
		双極 I 型障害うつ・双極性障害メンテナンス	日本				
ロナセン	プロナンセリン	(新用法: 小児) 統合失調症	日本				
		(新剤形: 経皮吸収型製剤) 統合失調症	日本				
EPI-743	バチキノン	リー脳症	日本				※1
SEP-225289	dasotraline	成人・小児注意欠如・多動症 (ADHD)	米国				
		過食性障害 (BED)	米国				
APL-130277	アポモルヒネ塩酸塩水和物	パーキンソン病に伴うオフ症状	米国				
トレリーフ	ゾニサミド	(新効能) レビー小体型認知症 (DLB) に伴うパーキンソニズム	日本				
EPI-589	未定	パーキンソン病	米国				
		筋萎縮性側索硬化症 (ALS)	米国				
SEP-363856	未定	統合失調症	米国				
		パーキンソン病に伴う精神病症状	米国				
		統合失調症	日本				
DSP-2230	未定	神経障害性疼痛	英国・米国・日本				
DSP-1200	未定	治療抵抗性うつ	米国				
DSP-6745	未定	パーキンソン病に伴う精神病症状	米国				
SEP-378608	未定	双極性障害	米国				

※1/フェーズ2/3試験終了、今後の開発方針について検討中

今回変更部分は赤字で示しています

製品/コード名	一般名	予定適応症等	国/地域	フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	申請中
BBI608	ナパブカシン	結腸直腸がん (併用) (国際共同治験)	米国・カナダ・ 日本等				
		膵がん (併用) (国際共同治験)	米国・ 日本				
		結腸直腸がん (併用)	米国・カナダ				
		固形がん (卵巣がん、乳がん、メラノーマ、 膠芽腫等) (併用) ※3	米国・カナダ				※1
		悪性胸膜中皮腫 (併用)	日本				※1
		固形がん (併用) ※4 血液がん (単剤/併用)	米国・ カナダ※5				
		肝細胞がん (併用)	日本				
BBI503	amcasertib	固形がん (結腸直腸がん、頭頸部がん、 卵巣がん等) (単剤)	米国・カナダ				※1
		固形がん (肝細胞がん、胆管がん、 消化管間質腫瘍) (単剤)	カナダ				
		卵巣がん (単剤)	米国				
		肝細胞がん (併用)	米国			※2	
		固形がん (併用)	米国・カナダ				
		固形がん (単剤)、肝細胞がん (併用)	日本				
BBI608+BBI503	ナパブカシン amcasertib	固形がん (併用)	米国				

※1/フェーズ1/2のフェーズ2段階

※4/種々のがん種で複数の試験を実施

※2/フェーズ1/2のフェーズ1段階

(消化器がん、肝細胞がん、膵がん)

※3/膠芽腫の開発はカナダのみ

※5/カナダでの開発は消化器がんのみ

がん領域 (ナパブカシンおよびamcasertibを除く)

今回変更部分は赤字で示しています

製品/コード名	一般名	予定適応症等	国/地域	フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	申請中
DSP-7888	adegramotide/ nelatimotide	骨髄異形成症候群 (単剤)	日本			※1	
		小児悪性神経膠腫 (単剤)	日本			※1	
		膠芽腫 (併用)	米国・カナダ ・日本等				
		固形がん、血液がん (単剤)	米国・カナダ				
alvocidib	alvocidib	急性骨髄性白血病 (併用/バイオマーカー使用)	米国・カナダ				
WT4869	未定	骨髄異形成症候群 (単剤)	日本		※2		
		固形がん (単剤)	日本				
WT2725	未定	固形がん、血液がん (単剤)	米国				
		固形がん (単剤)	日本				
TP-0903	未定	固形がん (単剤)	米国				
DSP-1958 ※3	チオデパ	造血幹細胞移植の前治療 (単剤)	日本				

※1/フェーズ1/2のフェーズ2段階

※2/フェーズ1/2のフェーズ1段階

※3/未承認薬・適応外薬の開発品

呼吸器領域

製品/コード名	一般名	予定適応症等	国/地域	フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	申請中
SUN-101	グリコピロニウム臭化物	慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	米国				

その他の領域

製品/コード名	一般名	予定適応症等	国/地域	フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	申請中
DSP-1747	オベチコール酸	非アルコール性脂肪肝炎 (NASH)	日本				
DSP-6952	未定	便秘型IBS、慢性便秘	日本				

臨床開発の進捗状況（2017年5月11日からの主な変更点）

グリコピロニウム臭化物（SUN-101）

- ✓ FDAから審査結果通知（Complete Response Letter）を受領（2017年5月）
CRLに対応し、再申請（2017年6月）
- ✓ 2017年度中の承認・発売を目指す（審査終了目標日：2017年12月15日）

ラツータ

- ✓ 米国およびカナダで小児双極 I 型障害うつ申請（2017年5月）

ナパブカシン

- ✓ 米国に加え日本で膀胱がん（併用）のフェーズ3試験（CanStem111P試験）を開始
- ✓ 盲検解除のため、胃または食道胃接合部腺がん（併用）のフェーズ3試験（BRIGHTER試験）を削除
- ✓ 試験中止のため、非小細胞肺癌（併用）のフェーズ3試験（CanStem43L試験）を削除

Amcasertib

- ✓ 試験中止のため、腎細胞がん、尿路上皮がん（単剤）のフェーズ2試験を削除

DSP-7888

- ✓ 米国に加えカナダ、日本等で膠芽腫（併用）のフェーズ2試験を開始

Alvocidib

- ✓ 米国に加えカナダで急性骨髄性白血病（併用）のフェーズ2試験を開始

新規掲載品目

- ✓ SEP-378608：米国で双極性障害のフェーズ1試験を開始
 - PsychoGenics社のSmartCube®システムを利用し、見出された中枢神経系に作用する新規分子

参考資料

<目次>

2017年度1Q決算概要

P.15 セグメント別 売上高

臨床開発

P.16 ナパブカシン 開発進捗状況

P.17 Amcasertibおよびナパブカシン 開発進捗状況

P.18 ラツーダ（ルラシドン） 開発進捗状況

P.19 主な後期開発品の申請目標

P.20 製品上市計画

P.21 再生・細胞医薬分野 事業化計画

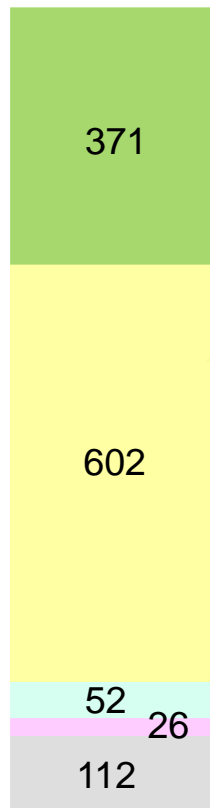
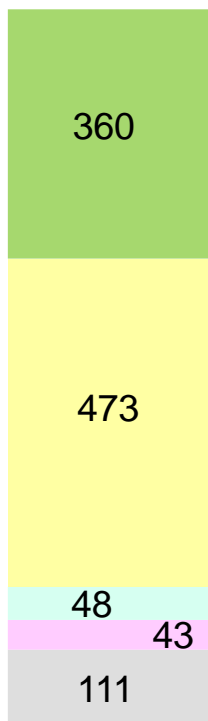
セグメント別 売上高

金額単位：億円

2016年度1Q
1,035

2017年度1Q
1,163

前同比 +128 +12.4% 進捗率 52.9%



日本

- ・前同比 +11 +3.0%
- トルリシティ、アイミクス、トレリーフ等好調
長期収載品減
- ・進捗率 52.5%

北米

- ・前同比 +129 +27.2%
- ラツダ、アプティオム、プロバナが伸長
- ・進捗率 54.2%

中国

- ・前同比 +4 +8.2%
- ・進捗率 53.6%

海外その他

- ・前同比 △17 △39.4%
- メロペン輸出の減少
- ・進捗率 39.6%

その他

- ・前同比 +2 +1.4%
- ・進捗率 51.0%

海外売上比率 54.6%

58.6%

【為替レート】

2016年度1Q実績：1\$ = 108.1円 1元 = 16.5円

2017年度1Q実績：1\$ = 111.1円 1元 = 16.2円

※ 進捗率は対2Q累計予想

ナブパカシン 開発進捗状況（2017年7月28日現在）

今回変更部分は赤字で示しています

開発段階	開発地域	予定適応症	併用薬	試験名	試験開始
フェーズ 3	米国・カナダ ・日本等	結腸直腸がん（併用）	FOLFIRI、FOLFIRI + ベバシズマブ	CanStem303C	2016年6月
	米国・日本	膵がん（併用）	ゲムシタビン+ナブパクリタキセル	CanStem111 P	2016年12月
フェーズ 2	米国・カナダ	結腸直腸がん（併用）	セツキシマブ、パニツムマブ、カペシタビン	BBi608-224	2012年3月
	米国・カナダ	固形がん*1（併用）	パクリタキセル	BBi608-201	2011年4月
	日本	悪性胸膜中皮腫（併用）	シスプラチン+ペメトレキセド	D8807005	2015年2月
	カナダ	膠芽腫（併用）	テモゾロミド	BBi608-251	2015年3月
フェーズ 1	米国・カナダ	消化器がん（併用）	FOLFOX、FOLFOX+ベバシズマブ、CAPOX、 FOLFIRI、FOLFIRI + ベバシズマブ、 レゴラフェニブ、イリノテカン	BBi608-246	2014年1月
	米国	肝細胞がん（併用）	ソラフェニブ	BBiHCC-103	2014年12月
	米国	膵がん（併用）	ゲムシタビン+ナブパクリタキセル、 FOLFIRINOX、FOLFIRI、 イリノテカンリポソーム注射剤 + フルオロウラシル + ロイコボリン	BBi608-118	2014年8月
	米国	血液がん（単剤/併用）	デキサメタゾン、ボルテゾミブ、 イマチニブ、イブルチニブ	BBi608- 103HEME	2015年5月
	日本	肝細胞がん（併用）	ソラフェニブ	D8808001	2015年2月
	米国	固形がん（併用）	イピリムマブ、ペムブロリズマブ、 ニボルマブ	BBi608-201CIT	2015年8月

*1/卵巣がん、乳がん、メラノーマ等

試験開始はClinical Trials.gov掲載内容（2017年7月27日現在）

Amcasertib/ナパブカシン 開発進捗状況（2017年7月28日現在）

Amcasertib

開発段階	開発地域	予定適応症	併用薬	試験名	試験開始
フェーズ 2	米国・カナダ	固形がん*1（単剤）	—	BBI503-101	2012年2月
	カナダ	肝細胞がん、胆管がん（単剤）	—	BBI503-205b	2015年2月
	カナダ	消化管間質腫瘍（単剤）	—	BBI503-205c	2017年3月
	米国	卵巣がん（単剤）	—	BBI503-205GYN-M	2015年6月
フェーズ 1	米国	肝細胞がん（併用）	ソラフェニブ	BBIHCC-103	2014年12月
	日本	固形がん（単剤）、肝細胞がん（併用）	ソラフェニブ	DA101003	2015年3月
	米国・カナダ	固形がん（併用）	カペシタビン、ドキシソルビシン、ニボルマブ、ペムブロリズマブ、パクリタキセル、スニチニブ	BBI503-201	2015年9月

*1／結腸直腸がん、頭頸部がん、卵巣がん等

Amcasertib + ナパブカシン

開発段階	開発地域	予定適応症	併用薬	試験名	試験開始
フェーズ 1	米国	固形がん（併用）	—	BBI401-101	2015年4月

試験開始はClinical Trials.gov掲載内容（2017年7月27日現在）

ラゾーダ（ルラシドン） 開発進捗状況（2017年7月28日現在）

今回変更部分は赤字で示しています

日本・中国（自社）

適応症・予定適応症	開発地域	開発段階	申請予定
統合失調症	中国	申請中	—
統合失調症	日本	フェーズ3	2019年度
双極Ⅰ型障害うつ・双極性障害メンテナンス		フェーズ3	2019年度

欧州（自社）

- 武田薬品との共同開発・独占的販売契約の解消・権利返還（2016年1月31日付け）
 - EU・スイスの販売承認（MA）をサノビオン・ヨーロッパ（SPE）に移管（2016年2月移管完了）
 - ✓ SPEが英国に加え、既販売国における販売を担う（2016年5月販売開始）
 - ✓ 既販売国以外については、引き続き新たなパートナーとの提携を目指す
- （参考） 申請中： トルコ
承認取得： ロシア
既販売国： 英国、スイス、デンマーク、ノルウェー、オランダ、フィンランド、スウェーデン

アジア、南米ほか（提携）

- 申請中： ベネズエラ・ブラジル（第一三共が申請）
- 既販売国： オーストラリア（豪州セルヴィエ社と販売提携）、台湾（生達化学製薬と販売提携）、
シンガポール・タイ・香港（DKSHと販売提携）

主な後期開発品の申請目標（2017年7月現在）

領域	開発品目	申請目標			
		2017年度	2018年度	2019年度	2020～2022年度
精神神経領域	SEP-225289 <dasotraline> (成人・小児 注意欠如・多動症) 米国	●			
	APL-130277 <アポモルヒネ> (パーキンソン病) 米国	●			
	トレリーフ <ゾニサミド> (レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム) 日本	●			
	SEP-225289 <dasotraline> (過食性障害) 米国		●		
	ロナセン <ブロナンセリン> (統合失調症／経皮吸収型製剤) 日本		●		
	SM-13496 <ルラシドン> (統合失調症／双極Ⅰ型障害うつ／双極性障害メンテナンス) 日本			●	
がん領域	BBI608 <ナパブカシン> (結腸直腸がん／併用) 米国・日本				●
	BBI608 <ナパブカシン> (膵がん／併用) 米国・日本				●

新有効成分

適応症等追加

地域	2017年度	2018年度	2019年度	2020～2022年度	
国内		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> トレリロー (レビー小体型認知症に 伴うパーキンソニズム) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> チオテパ (造血幹細胞移植の前治療) </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ロナセン (統合失調症/ 経皮吸収製剤) </div>	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> ルラシドン (統合失調症/双極Ⅰ型障害うつ/ 双極性障害メンテナンス) </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ナパブカシン (結腸直腸がん、膵がん) </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 5px;"> amcasertib (固形がん) </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 5px;"> DSP-7888 (固形がん、血液がん) </div>	<div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px;"> オベチコール酸 (NASH) </div> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px; margin-top: 5px;"> DSP-6952 (便秘型IBS/慢性便秘) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> iPS細胞由来RPE細胞 (加齢黄斑変性) </div>
米国	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> グリコピロニウム (COPD) </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ウチブロン、シーブリ (COPD) (導入品) </div>	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> dasotraline (ADHD) </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;"> アポモルヒネ (パーキンソン病) </div>	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> dasotraline (BED) </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 5px;"> alvocidib (急性骨髄性白血病) </div>	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> SB623 (慢性期脳梗塞) </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;"> DSP-2230 (神経障害性疼痛) </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;"> SEP-363856 (統合失調症) </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> ナパブカシン (結腸直腸がん、膵がん) </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 5px;"> amcasertib (固形がん) </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 5px;"> DSP-7888 (固形がん、血液がん) </div>
中国	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> ロナセン (統合失調症) (2017年2月承認取得) </div>	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> ルラシドン (統合失調症) </div>			

 : 精神神経領域
 : がん領域
 : 肝臓/消化器領域
 : 呼吸器領域

 新有効成分
 適応症等追加

再生・細胞医薬分野 事業化計画（2017年7月現在）

	連携先	予定地域	細胞種	実用化に向けたスケジュール				
				2017年	2018年	2019年	2020～2022年	
慢性期脳梗塞 (SB623)	サンバイオ	北米	他家 MSC	フェーズ2b →			承認目標	
						フェーズ3 →		
加齢黄斑変性	ヘリオス 理化学研究所	国内	他家 iPS細胞	臨床研究 →	※ 医師主導/企業治験 →			承認目標
パーキンソン病 (2017年2月、 先駆け審査指定制度 の対象品目に指定)	京都大学iPS 細胞研究所 (CiRA)	Global	他家 iPS細胞		医師主導治験 →			
網膜色素変性	理化学研究所	Global	他家 iPS細胞		臨床研究 →			
脊髄損傷	慶應義塾大学 大阪医療センター	Global	他家 iPS細胞		臨床研究 →			

※ 非臨床試験の計画見直し等により、治験開始が遅れる見込みです。

将来予測に関する注意事項

- この資料に含まれる将来の予測に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております。
- したがって、実際の業績、開発見通し等は今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき願います。
- 医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。



大日本住友製薬

Innovation today, healthier tomorrows